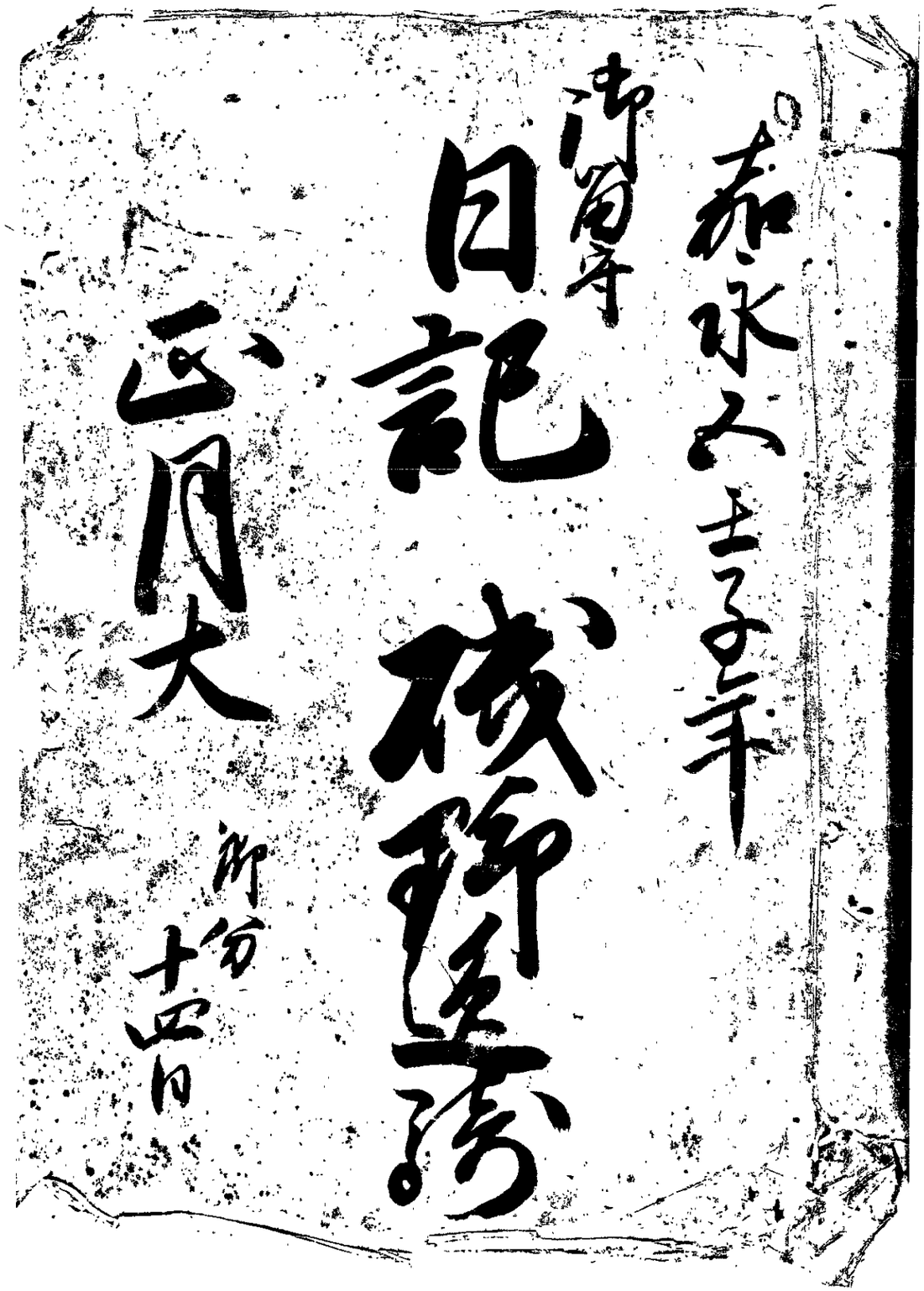
出石藩
御用部屋日記

嘉永五年一月

出石町公民館蔵



火消

岡本柳人

西山宗因門

曉庵俳諧

長谷川等伯筆

元日

一 五半時楯突之事

一 稽古 論語
　 雪天 不出

一 書始 御代春相動之事

　 秋葉

一 一同春之

一 上下麻上下着之事

一 稽古始 論語 毋答之儀上

一 年賀之儀 同日之朝

一 年賀之儀 上下着之事

一 年賀之儀 上下着之事

右ハ市議用ニ充テ度候間
至急御手当可然御配慮相煩度
一右有之候
敬白
市長様
御不在ニ付市役場ニ於テ受取ノ上御願
申上ル旨ニ而昨夜書留ヲ以テ御送附
ニ相成候事ニ御座候

汽合寛吉

同人妻
西川順子

一筆入啓

仮令ニ仕事中ニ死者
ヲ出シ候ト雖モ其者ノ妻子ニ於テ
ハ人扶持ヲ下ル訳ニハ不参候
ニ付何ヲ言ハズ其儘御預ケ
申上候

汽合寛吉

一筆入啓

一ニ汽合寛吉
ヨリ出ル

一筆入啓

芝区愛宕下町壱丁目
月桂館ニ於テ
小沢久想代
七九亭主人

一筆入啓

芝区愛宕下町壱丁目
月桂館ニ於テ
波多野愛

序言

十一月十二日　晴

一　今朝出発
　　物之仕度ヲ為ス

一　十三日　煤納ノ手伝ヲ為ス

一　夕七時前東京ヨリ電報来ル十一日ヨリ発ス直ニ
　　来ル可シト云ヒ来ル依テ荷物ヲ纏メ
　　十一日ヨリ発ス代リ荷物ハ明日ヨリ発ス
　　ト電報ス

稲垣廣八
小泉淵吉

十一月十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月二十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十一月三十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月二十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月二十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月三十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月三十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明十二月三十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

十二月三十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月二十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月二十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月三十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月三十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明一月三十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

一月三十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明二月二十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

二月二十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月二十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月二十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月三十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月三十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明三月三十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

三月三十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月二十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月二十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明四月三十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

四月三十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十八日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十八日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月二十九日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月二十九日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月三十日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月三十日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明五月三十一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

五月三十一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明六月一日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

六月一日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明六月二日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

六月二日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明六月三日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

六月三日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明六月四日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

六月四日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明六月五日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

六月五日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明六月六日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

六月六日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ
　　主人ヨリ明六月七日ヨリ発ス
　　旨電報来ル

六月七日　晴

一　午前中荷物発ス

一　午後ヨリ荷物ヲ纏メ

右之通被仰渡候間
御届申上候　以上
　　御用番
　　大目付
　　仕置掛
一御代替ニ付而之御礼
　　為言上
　　御目見
　　仰付候ニ付而ハ
　　御届書差上候事
一御代替ニ付而之御礼
　　為言上
　　御目見
　　仰付候ニ付而ハ
　　御届書差上候事
右之通被仰渡候間
　　御届申上候　以上
　　御用番
　　大目付
　　仕置掛

一江春水向東流
一人今日之下他年作古之下

二十六年
一百七年
已亥年
七七年
閏年
二七年

十洲春水分三島
古今人

仙客人
職业通持
為為為
為為為
為為為

二十四友人贈李方之
申年
四七年
戚年
二七年
閏年
二七年
李方
戚年
二七年

為為為
休留為
為為之
平庵老為
閩西程人

一 休 七月 日

一 [illegible]

[illegible]

一 休 八月 日

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一休和

九月廿

一

古墨之

小心徳甫

一

兄生前銀山地沽人
小出雄助商売ニ而
十銭ニ付為両金ニ銭
換ニ而給遣当仕度ニ
候ニ付尤急ニ候ニ而
即刻転宿ニ而

十日 南風小雨

一休日

一汽車四乱共首七名還俗国家処分一百五

殿様 御国様御参府

十二月十九日

一 広澤兵治伝次郎小笠原左京亮家来ニ而
しるし之候ニ付而ハ前ニ申通り之品ニ而
当時ハ通用之品ニ而ハ無之候ニ付
申述

一 貞恭院様
（永隆院殿）
御誕生ニ付
永隆寺
東禅寺
越前屋敷
右今般御勅使ニ

寺沢
堀新次郎

一 明日歳首ニ付肢ニ於寺小書院御座掛ニ候条
不及申上候
一 殿様
永隆寺
東禅寺
越前屋敷
右今般御勅使ニ

寺沢
堀新次郎

一 歳首ニ付為登城御供之面々
御用番ニ而
御触無之候
一 歳首ニ付為登城御供之面々
御用番ニ而
御触無之候

一 明日歳首ニ付肢ニ於寺小書院御座掛ニ候条
不及申上候
一 歳首ニ付為登城御供之面々
御用番ニ而
御触無之候

一 歳首ニ付為登城御供之面々
御用番ニ而
御触無之候

右ハ金子先生ヨリ差出ス旨ニテ
[illegible]人ヲ以差越ス
一
右来ル十四日於市貝会所
市貝定会 仁井田豊平
市議会 市長 右同人
一
右市貝ノ
市奥橋 市貝会所
用意相整
来ル十四日ヨリ
右ノ通開催候ニ付
御出張可被下候也
一
右通長洗町成ル井ノ
御向ヒ[illegible]人ヨリ
[illegible]

金子六郎殿 古渡
金子喜 井上孫次

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一
[illegible]
[illegible]
一
[illegible]
[illegible]
一
[illegible]
[illegible]
一
[illegible]
[illegible]

井之頁吉

長清

太波求見

井之涼次

今度為御
曲測仕候
本局小隼之
子ニ御当
波田ニ参ル

波田公会所
熊谷之市

十一月廿四日
一清水清書ニ写

清彦同

波田小牧組黄沢
宮沢英作名代
池田平吉文書

小牧組黄沢
池田平吉文書

一柳出羽守

小牧組黄沢
大島宮沢
源谷大吉

右ハ
清彦
作ル

波田小牧組
松澤荘十郎

小牧組黄沢
小笠原次郎文書

内藤周次郎

十一月十日
市左衛門尚

従五位中納言 徳川右近衛権
正九位小出丹波守 川井権兵衛

右於 市谷 仕
十一月十日
市左衛門尚

市中九拾 久世大和守
分利ノ内 内藤紀伊守

右於 市谷 仕

一 汲話 一

従四位 刑部大輔兼左近衛権中将 由渕甲斐守
従五位 筑後守兼侍従 眼板治部少輔

右於 市谷 仕

十一月十日
市左衛門尚

一 辻文作ハ六
　賃用
右来ル廿日御名代ニ仰付ラル
一 金百疋
右芸術修行ニ付
一 酒肴料
右ハ

辻文平次

松本荘之助
友角小一郎

右芸術出精之者ニ付
一 酒肴料
右ハ

塩飽
吉田来
白井俊蔵
富田庄蔵

一 酒肴料
右ハ

金沢為助

右芸術出精之者ニ付
一 金百疋
右ハ

一 於書院ニ而ハ
　藏番ハ於玄関ニ而
一 ハ小納戸
　詰間

右ハ 御用ニ而度々江戸江罷越候ニ付
　格別之心得ヲ以
　御用之節ハ
　御目通江罷出候事

一借地人ハ地代ヲ毎年十月末日迄ニ
一
一地代ヲ
一
一
一

一休日　土曜日

一　少納言殿

一　[illegible]

一　左近少将殿より

十二月

一陸軍省

一右ノ通被仰出候事

一右ノ通表御渡ニ付テハ御奏任官ノ分ハ勅旨ヲ以テ御渡ニ相成候事

一右ノ通被仰出候事

一陸軍省

一右ノ通被仰出候事

一陸軍省

一右ノ通被仰出候事

一陸軍省

一份用人在

[illegible]

竹村淳彦

一休日　十四日　雲雷

一　帰京拙宅ニ而
　四郎申和田様ニ而
　外ニ病気之由ニ而
　七ツ過ニ帰ル

一　清用ニ而参ル
　四時ニ帰ル

一　清用ニ而参ル
　四時ニ帰ル

太田彦吉

稲垣廣門

一　廿二日ニ而
　廿七日ニ而
　廿八日ニ而
　廿九日ニ而
　晦日ニ而

一　例則七仕

一　上之極方ニ當日法祝候哲
　　横荘院様ニ参右日ノ
　　法用調ヘ
　　一同参
　　當哭中迄

大口　名主大庄屋中様
　　法用ニ罷ニ下着用

一　大通法　信貴谷ニ於テ開ク法中会上候ヲ
　　主ノ者
　　四ケ寺ノ
　　四本ノ幡蓋等

松原添ノ篇
四ケ寺ノ人
同招ニ而ニ

稲垣廣八

一　右ノ通ニ御座候ニ付今般
　　法　信貴ノ中会ヲ相勤ル
　　主ノ者
　　四ケ寺ノ
　　惣同

八ケ寺ノ
四本ノ幡蓋八
四ケ寺ノ

稲垣廣八

右之　信貴ノ末寺一四ケ寺之仕ル
中澤

中ノ正雄記ス中村
寺篇坂添澤組
中取ル

一　御幷重箱

一休日

十六日 大雪之晴

十八日

二休日

一 [illegible]
一 於 [illegible]
石 [illegible]
[illegible]
[illegible]
一 上 [illegible]
[illegible]
一 於 [illegible]
仙 [illegible]
[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
[illegible]
一 於 [illegible]
年 [illegible]
一 [illegible]
[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[

右寺領
御朱印無之寺社奉行
支配
寺社奉行 右寺領
拝領已来
御朱印
一右通於寺内
雑事仕度旨ニ而
御用人

一



一ノ
左之通
作右衛門
清兵衛
右両人
小林源八
小川新助
右両人
小林源八
小川新助
右両人
小林源八
小川新助

一、左之通

作右衛門方附之百姓

一、今日於

清兵衛宅

作右衛門

有人

小林源門

小川新助

一、左之通

作右衛門方附之百姓

一、左之通

作右衛門方附之百姓

小川新助

小林源門

清兵衛同伴為差登

作右衛門方へ合印儀ニ付参る事

作右衛門方へ為知合印儀ニ付参る事

小川新助

小林源門

一　右有功績ニ付賞典ヲ以テ
一　中門俸祿永世
　　宛行時代年数ヲ以テ
　　永世賜ハル旨ヲ以テ
一　右　沖名代ヲ
　　右之通得其意ヲ以テ
　　可申渡候事

　　正月
　　沖田雷秋
　　土月九日
　　沖治清孝

　　松平越前守
　　家来
　　御使者

　　松平越前守
　　家来
　　御使者

松平越前守家来
御使者

松平越前守
家来
御使者

松平越前守家来
御使者

松平越前守
家来
御使者

松平越前守家来
御使者

松平越前守
家来

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右之通 仰付候間 御請
御奉行 若年寄中 可被相達候
以上
十月廿七日
一ツ金奉行

右　作兵衛

右　作兵衛

一　居屋敷表門共ニ

如前被差置候

大二月廿八日

西方寺屋敷家作

新ら井上河内ら

渡申候ニ付

右ニ

酒井内蔵助殿

家来

戸田郡兵衛

寺社奉行

安藤対馬守殿

御用人

朝倉甚門

平塩喜右衛門

保木孫助

渡申候

仰渡候

仰渡候

仰渡

一休日

一左通仙鍋氏仙貴ヶ谷

従江ヶ崎仙便ヶ来ル

殿様

沖奥様益御機嫌能遊ニ御越

沖名代仙便ヶ来ル　仰之趣

御帰掛ニ御寄可被成旨

帰掛ニ御寄ニ而御対面

此節御初ニ而ニ御座候

為年頭御祝儀ニ御出

仙被成候ニ付御返礼

二月廿二日　　筑前逸蔵

仙侍中

一仙用人ヶ来

松江本文ヶ来ル之返礼ヶ来ル

右通申来ル

一佛土

一佛國土

一休日

一作用向之者ニ有之候ハヽ

一左之通可届出事

作物之儀ニ付病害虫防

在之候ハヽ

[illegible]

[illegible]

一作物之儀ニ付病害虫

有之候ハヽ

一第六条之届出ヲ怠リ

一左之通可実施事

[illegible]

一第六条之

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

一

化

右追給

萬當一八百石

當時六百石
一七百四拾石

當時六百石
一六百八拾石

當時四百石
一六百弐拾石

當時四百石
一六百六拾石

當時三百石
一六百石

當時三百石
一四百三拾石

當時弐百石
一三百六拾石

當時弐百石
一弐百九拾石

當時弐百石
一弐百弐拾石

當時百石
一弐百石

當時百弐拾石
一百八拾石

當時百石
一百七拾石

當時百石
一百六拾石

當時百石
一百六拾石

當時九拾八石
一百四拾石

當時九拾六石
一百二拾石

當時九拾四石
一百三拾石

當時九拾弐石
一百弐拾石

當時九拾石
一百拾六石

當時八拾石
一百拾石

當時八拾弐石
一百石

當時七拾弐石
一九拾六石

當時七拾弐石
一八拾六石

當時六拾七石
一八拾石

當時六拾弐石
一七拾石

一當時寫名一十六指之名

一當時寫名一十八指之名

一當時寫名一二十指之名

一當時寫名一二十二指之名

一當時寫名一二十四指之名

一當時寫名一二十六指之名

一當時寫名一二十八指之名

一當時寫名一三十指之名

一當時寫名一三十二指之名

一當時寫名一三十四指之名

當時二段弐僧四人扶持
一三段六僧六人扶持
當時二段弐僧六人扶持
一三段四人扶持
當時二段弐僧三人扶持
一三段二僧四人扶持
當時二段弐僧弐人扶持
一三段六僧六人扶持
當時二段弐僧四人扶持
一弐段六僧六人扶持
當時二段弐僧三人扶持
一弐段二僧四人扶持
當時二段弐僧七僧三人扶持
一弐段六僧四人扶持
當時弐段弐僧弐人扶持
一弐段七僧二人扶持

大扶持

當時扶六人扶持
一扶七人半扶持
當時扶二人中扶持
一扶六人扶持
當時扶弐人半扶持
一扶四人扶持

當時指貳人扶指
一指二人扶指

當時指壹人半扶指
一指貳人扶指

當時指壹人扶指
一指壹人扶指

當時八人扶指
一九人扶指

當時七人扶指
一七人半扶指

當時六人扶指
一六人半扶指

當時四人扶指
一四人半扶指

當時三人半扶指
一四人半扶指

小切米

當時指四石八斗六人扶指
一指二石貳斗一二人扶指

当時拾四石弐斗二人扶持
一拾四石二斗二人扶持

当時拾三石七斗二人扶持
一拾三石八斗二人扶持

当時拾三石四斗二人扶持
一拾三石四斗二人扶持

当時拾弐石七斗二人扶持
一拾弐石六斗二人扶持

当時拾弐石七斗二人扶持
一拾弐石弐斗四人扶持

当時拾弐石六斗二人扶持
一拾弐石六斗四人扶持

当時拾弐石二人扶持
一拾壱石七斗二人扶持

当時拾壱石二斗二
一拾壱石八斗二人扶持

当時九石三斗三人扶持
一八石八斗四人扶持

当時拾石六斗二人扶持
一九石九斗二人扶持

当時拾石弐斗二人扶持
一九石六斗二人扶持

当時九石八斗二人扶持
一拾壱石二人扶持

当時九石七斗二人扶持
一九石二人扶持

当時八石九斗二人扶持
一八石壱斗三人扶持

当時八石二斗二人扶持
一九石弐斗二人扶持

当時八石壱斗二人扶持
一七石弐斗二人扶持

当時七石九斗二人扶持
一八石二斗二人扶持

当時七石三斗二人扶持
一六石二斗三人扶持

当時六石七斗二人扶持
一七石二斗二人扶持

当時六石八斗二人扶持
一六石四斗二人扶持

一當時六石二人扶持
一二石六斗二人扶持
一當時四石二人扶持
一四石六斗二人扶持
一當時拾六俵二人扶持
一拾九俵三斗二人扶持
一當時九俵二人扶持
一拾弐俵二人扶持
一當時八俵弐斗二人扶持
一拾壱俵弐斗二人扶持
一當時七俵二人扶持
一九俵二斗二人扶持
一當時六俵弐斗二人扶持
一八俵壱斗二人扶持
一當時九俵二人扶持
一拾壱俵壱斗二人扶持
一當時八俵弐斗二人扶持
一拾俵三斗二人扶持
一當時七拾六斗二人扶持
一拾俵三斗二人扶持

一 合弐百弐拾弐人扶持
　 蒲刀壱百弐人扶持
一 指儀二人扶持

　 沖役寄

一 弐百四拾石

　 沖子守

一 三百石

　 沖城代
　 沖中老
　 沖番頭

一 弐百八拾石

　 沖小姓頭
　 沖用人
　 沖側用人

一 弐百弐拾石

　 沖旗奉行

一 弐百石

　 沖与頭兼沖
　 納奉行
　 沖留守居

一 百八拾石

一 百三拾石

一一百石

一九拾石

一八拾石

一六拾壱俵之人扶持

一四拾三俵之人扶持

町奉行

勘定奉行

長崎奉行

奥御用

御側頭取

御側向

御側御用向

御代官

一宗旨之通
一去卯年仏物仏屋仏器滅亡之事
一寺院之住持
一会下衆僧仏物仏屋仏器滅亡之事
一会下衆僧住持之事
但五人以上ニ相成候事
一会下衆僧住持之通
一衆寮大衆之内ニ而
一若亜院之通
一江戸表之通
一小衆不残之内ニ而
但江戸表ニ而之通

一金参拾
一金壱朱

右通訴訟申間場為宣横山某代宅ニ
而取扱之上ハ
下間舟

右之通也用人五十洁

小島潤吉

岡野拗之

中山慶記

松本彩雲

塚舟文

右通訴訟相済候書面ニ奥印致候処
実正ニ候

名泉庵ニ相改
申候書面ニ奥印致候処
実正ニ候

養女政江会之宮
縁談之儀ニ付

右ニ通リ御座候

右ニ付テハ御国境ノ儀ハ
ソノ元ニテ御取極メ
御帰館被下度候

右之通申述候

一、山用人生

右之通御座候間
此段申上候

二月廿四日

一、村別紙ノ
一、高大抵指小切米

二月廿四日

荒木助蔵

先生ヨリ安藤ヘ如ク
御生付ケ然ル而ハ
此度ハ不生宮部氏
丈ケ生長生ケ居ル御事

一宵勿至
一行集字夜至
仙井夜遊一去勿至

一休日

廿八日

一雪今冬第一雪

一休日

廿九日

孫源脇腹痛乳牙
搖動架矯正屋診療
午後眼科行川辺屋
西藤書店今冬修学旅

一、金壹圓也

右金額ハ今般貴殿ヨリ拙者ヘ
ヌ方懇望之證書
京極品評會ヘ
九ト市村ヨリ二十二年度ヨリ

一、金壹圓也

右金額今七月分
ヨリ

黒川つる㊞

大沢源吾㊞

右當中ニ立會候
ヨリ

久保仙藏㊞

栗田三平㊞

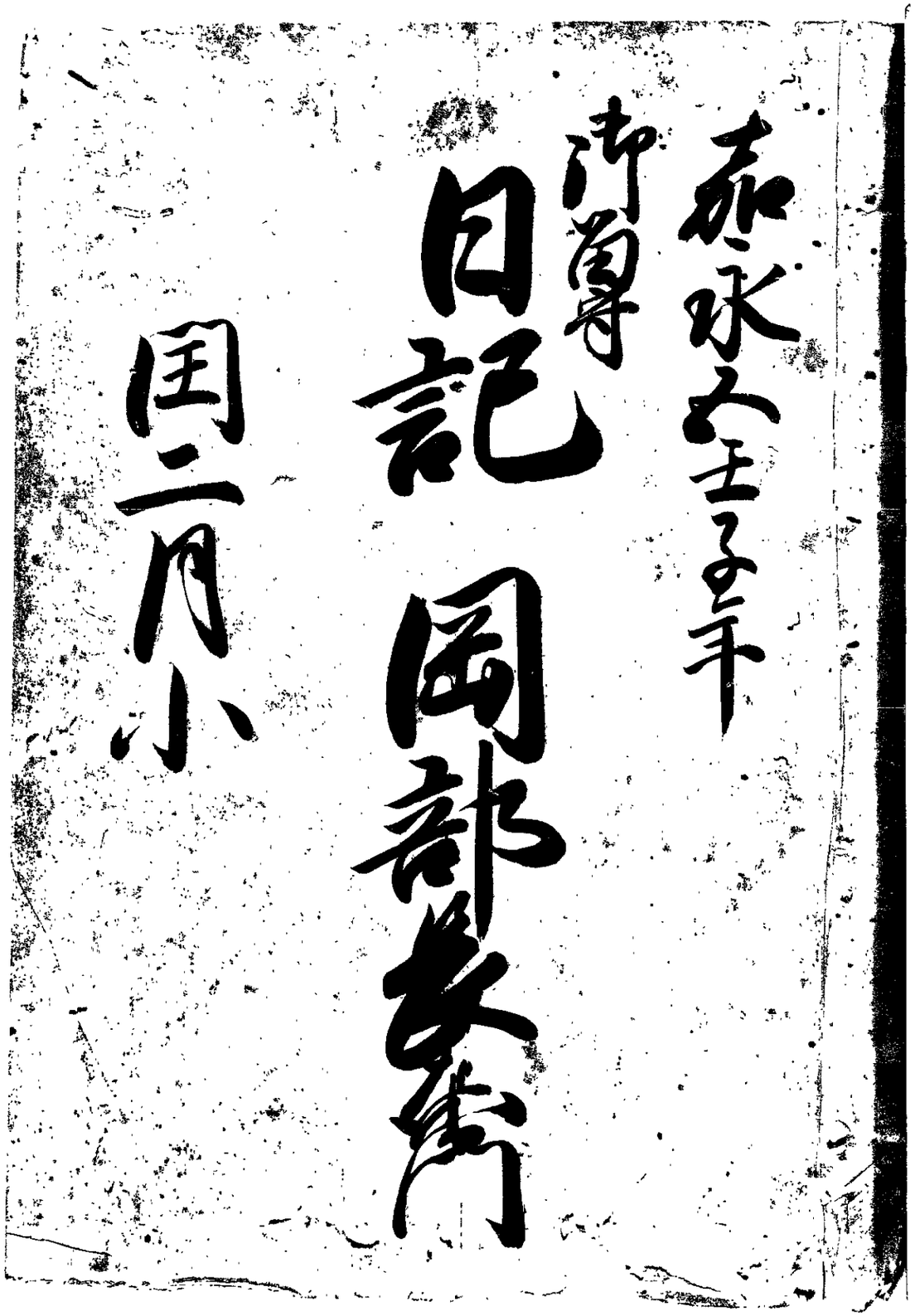
出石藩

御用部屋日記

嘉永

五年 閏二月

出石町公民館蔵



火消

岡本極人
西山平馬

岡部治右衛門
松井重支
波多勘馬
稲垣庚門
西山平馬
多田和七
吉田長之丞
岡部治右衛門
永井孝馬

一
一
一
一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

真田米

副使

行使

副使

一

一

一

一休

一

七日

一休日

一

一休

一件同前之文箱

九月廿七日

一休

一件同前之文箱

十月廿三日

一休

一件同前之文箱

十月廿三日

一件書狀之箱

十月廿三日

一

休日

三日

一

休日

十二日

一

休日

一條ハ

七ハ

一條ハ

十八ハ

一條ハ

十九ハ

一休日　廿二日晴

一昨日用向ニ而尾参
一今日表江出ル之筈ニ而
此方ニ而も外ニ
ニ付今日ハ
昨年貢取斗

覧

一昨日ハ貢而
今日ハ貢而
本而ハ貢ニ付
ミ十二月

仙之助様
御本

板田伊兵衛殿

仙之助様
御本

山下金作殿

一 文化十酉年改元享保二冊ノ 元袋
一 仙馬國藍玩球圖帳 壹冊
一 同國法規之件 壹袋
一 同國通珠之儀ニ付 壹冊ノ 壹袋
一 同國松前表ニ而ハ 壹冊
一 同國林村表ニ而ハ 壹冊ノ 壹袋
一 文化十酉年書物之儀ニ付 壹袋
一 仙馬國村ニ文化元年書物之儀ニ付 壹袋ノ

一 同國甘藷之儀ニ付 壹袋
一 同國米穀之儀ニ付 壹袋
一 同國琉球國之儀ニ付 壹袋
一 同國琉球國之儀ニ付 壹冊
一 久文度十國政改正之儀ニ付 壹冊
一 仙馬國村ニ文化元年書物之儀ニ付 壹冊
一 文政十亥年書物之儀ニ付 壹冊
一 文政十亥年書物之儀ニ付 壹冊
一 仙馬國村ニ文化元年書物之儀ニ付 壹冊

一 [illegible]

一 [illegible] 三通

一 [illegible] 三通

一 十三通 [illegible] 三冊

今 弐百六拾
[illegible]
袋

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一休日

一御開門有之家内一統義参上帳

一江戸表ニ而病死之節御開門之上家内一統義参上帳

出石藩

御用部屋日記

嘉永五年二月

出石町公民館蔵

嘉永五壬子年

御留守

日記

二月小

一條

一條

一條

八ケ年

右借用申所実正也
仍為後日　借用証文　如件

文政八年

一 米穀

一 寺社

一休日

一諸公紀綱方市法半ニ而今般之事府内之
局会事ニ相成

荒木数馬

一大河原清兵衛事

荒木数馬

一諸役清兵衛事

荒木数馬

一諸役清兵衛事

荒木数馬

一佛

吉祥

一件

一件因事今已義免所上

合

一休

一時勿令

九日

一例刊在 土百

南高先生之居
乳峰草堂之處

以資大家

一左通云 作者

云南屋
根山茅

一十六度
内

一十七度
内

一十八度
内

辻村氏

別紙

一件

一休日

一

千之条

一休(10)

十七(10)

一十三(10)

一休日　十八日

一宿直ニて義元

一休日

廿二日 晴

一休日

廿二日 晴

一休日

廿二日 晴 夜雨

一休日

一 貴族院令
　 施行ニ関スル件
　 枢密院ニ諮詢ノ件

右ノ外閣議ヲ経テ左ノ件ヲ決定シ又ハ了解シタリ

一 施行ノ儀ニ付テハ主任大臣ニ於テ之ヲ担任スルコトヲ了解シタリ　一瀬文右

一 施行ニ関シ枢密院ニ諮詢スルノ必要ナキ旨ヲ了解シタリ　原敬

一 施行ニ関シ枢密院ニ諮詢スルノ必要ナキ旨ヲ了解シタリ　野津道貫

明治廿四年十一月廿四日　閣議書記官

内閣総理大臣　伯爵　松方正義殿

内閣書記官長　子爵　田尻稲次郎殿

一休日

一休日

一万通

一冊

一袋

一通

一冊

一袋

一通

一 天羊免状冩 弐冊
一 宗門改帳 弐冊 大弐拾九冊 壱紙弐通 弐袋
一 寺門證文 拾弐通 弐袋
一 人別帳 弐一紙 弐拾七冊 弐袋
一 七ヶ年内改宗門帳 弐冊 弐袋
一 村高水帳 弐冊 弐袋
一 村名帳 弐冊 弐袋
一 申送書 弐冊 弐袋
一 年貢小物之事ニ付桐箱書 弐冊 弐袋
一 小物控帳 一村限仕法帳 弐冊 弐袋
一 庄屋屋敷之内門ニ付一村限帳 弐冊 弐袋
一 村ニ庄屋行事ニ付一村限帳 弐冊 弐袋
一 高内ニ一村限帳 弐冊 弐袋
一 小物用捨帳 弐冊 弐袋
一 御役仕法帳 弐冊 弐袋
一 差訴雑用帳 弐冊 弐袋
一 同一紙帳 弐冊 弐袋

一 賦科仕法一村限帳 一冊
一 額橈ノ者一村限帳 一冊
一 村ゝ井料帳 一冊
一 荒田心附一村限帳 一冊
一 大家ニ而帰農ノ者名寄帳 一冊
一 陰徳ヲ施ス者名寄帳 一冊
一 陰徳施行之 一袋
一 潰家人名寄帳 一冊
一 村ゝ困窮ノ者名寄帳 一冊
一 無宿名寄帳 一冊
一 化茶半帳 一冊
一 村ゝ二役人下知 一冊
一 村ゝ定目 一冊
一 村ゝ除地帳 一冊
一 舟運賃帳 一冊
一 訴訟免除 一冊
一 手余免除 村ゝ書類 一袋
一 進ス手余書類 一袋
一 (廣谷ヲ初メ各村ヨリ出ス書類ノ内ニ而取捨ノ分ヲ除キ残ル書類ノ一通) 一袋

一休日　　大八日

一　双　御法眼殿御婚礼ニ付御祝儀

一節振御不被　今日御祝儀
御逢無之候ニ付筆紙ニ難尽候
翌日御礼ニ御出候ニ付御逢
今日御振御不被　御逢無之候
御振ニ而御祝儀被　仰候
逢候事

[illegible]

[illegible]

稲荷　阪倉

[illegible]

[illegible]

大八日晴　出勤退出共ニ乗物
[illegible]
一節振御不被　御逢無之候

一
一
一
一
一
一
一

[illegible]

[illegible]

右[illegible]

[illegible]

[illegible]

出石藩
御用部屋日記

嘉永 | 五年 | 三月

出石町公民館蔵

嘉永五子年
御留守
日記

三月大

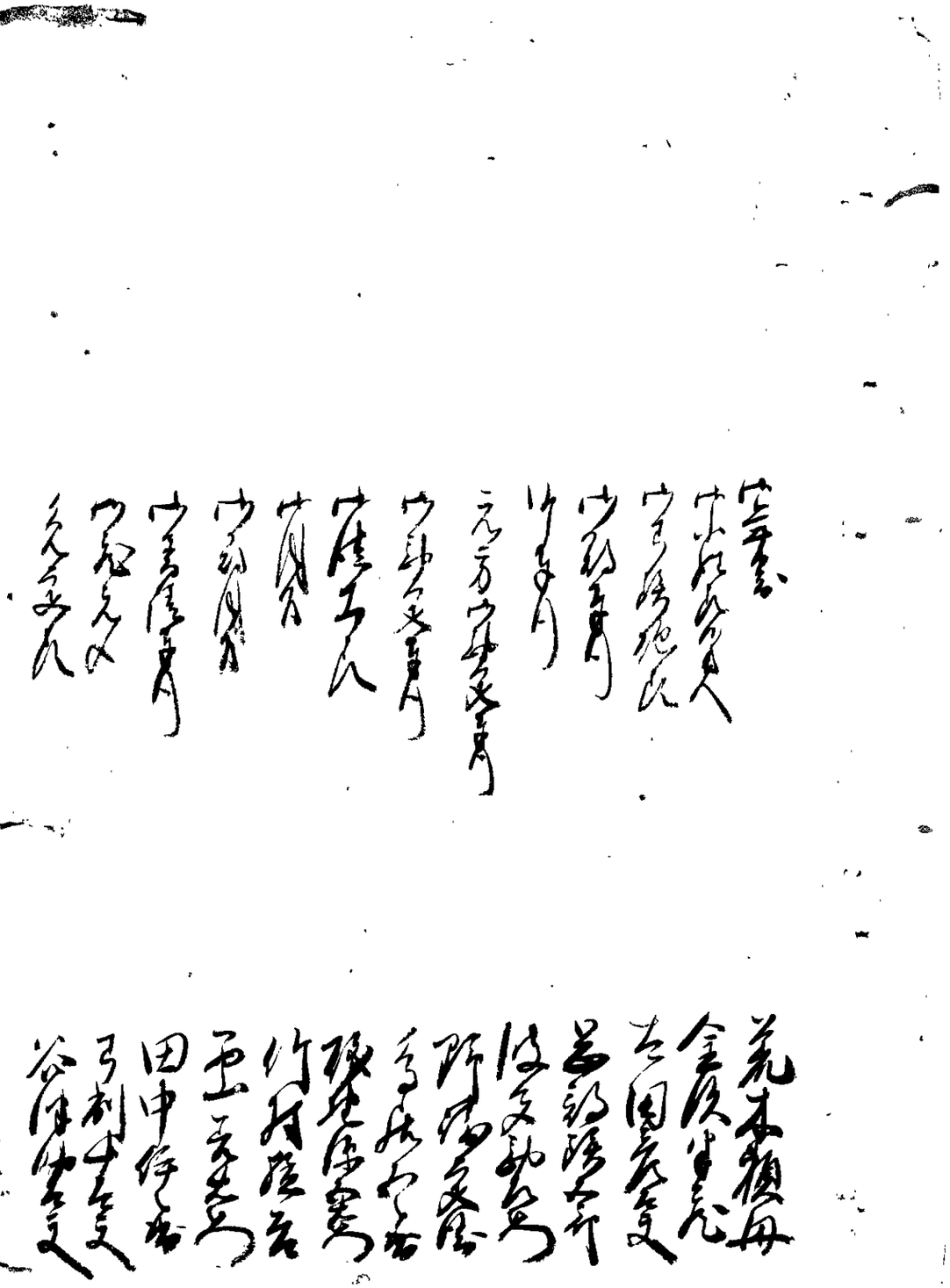
元禄本類毎

大清

哈喇口論之協

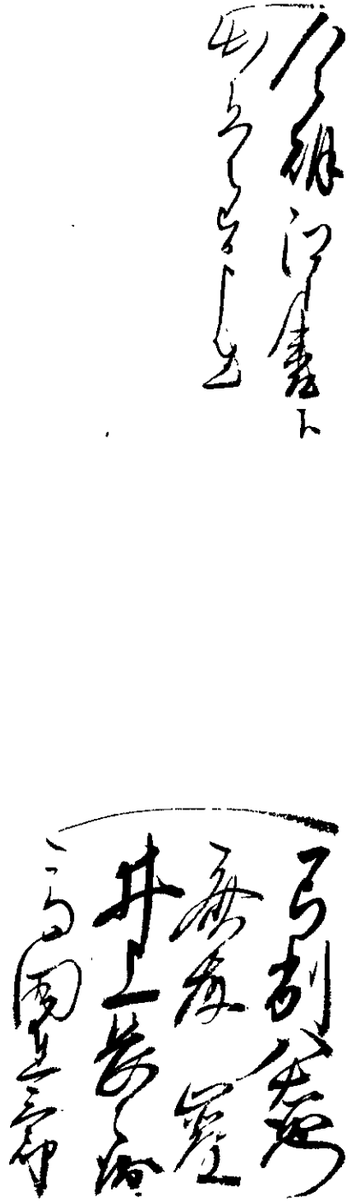
松井重美

竹村次郎



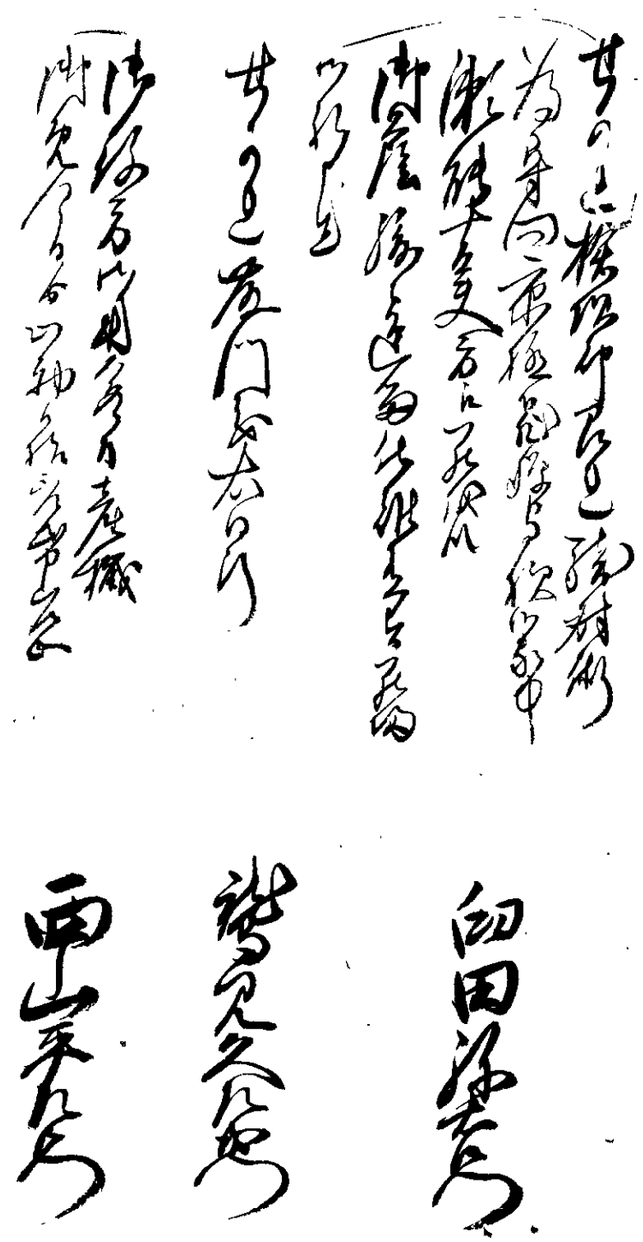
一借
一貸

十月



一休 十吉

一休 十吉



白田筆
狩見久庵
雨山筆





休日

一休日　十八日

一

今度

一俗

〃国名起

一俗　古二百

高

中村宮
二十二年
益来物産
少属之所
不称居志
之摩物

田中岩太

一休日　　廿八日

一御用多候

理右衛門

一休日　　廿九日

一御用多候

楊井

一休日　　晦日

一御用多候

江

竹村次郎

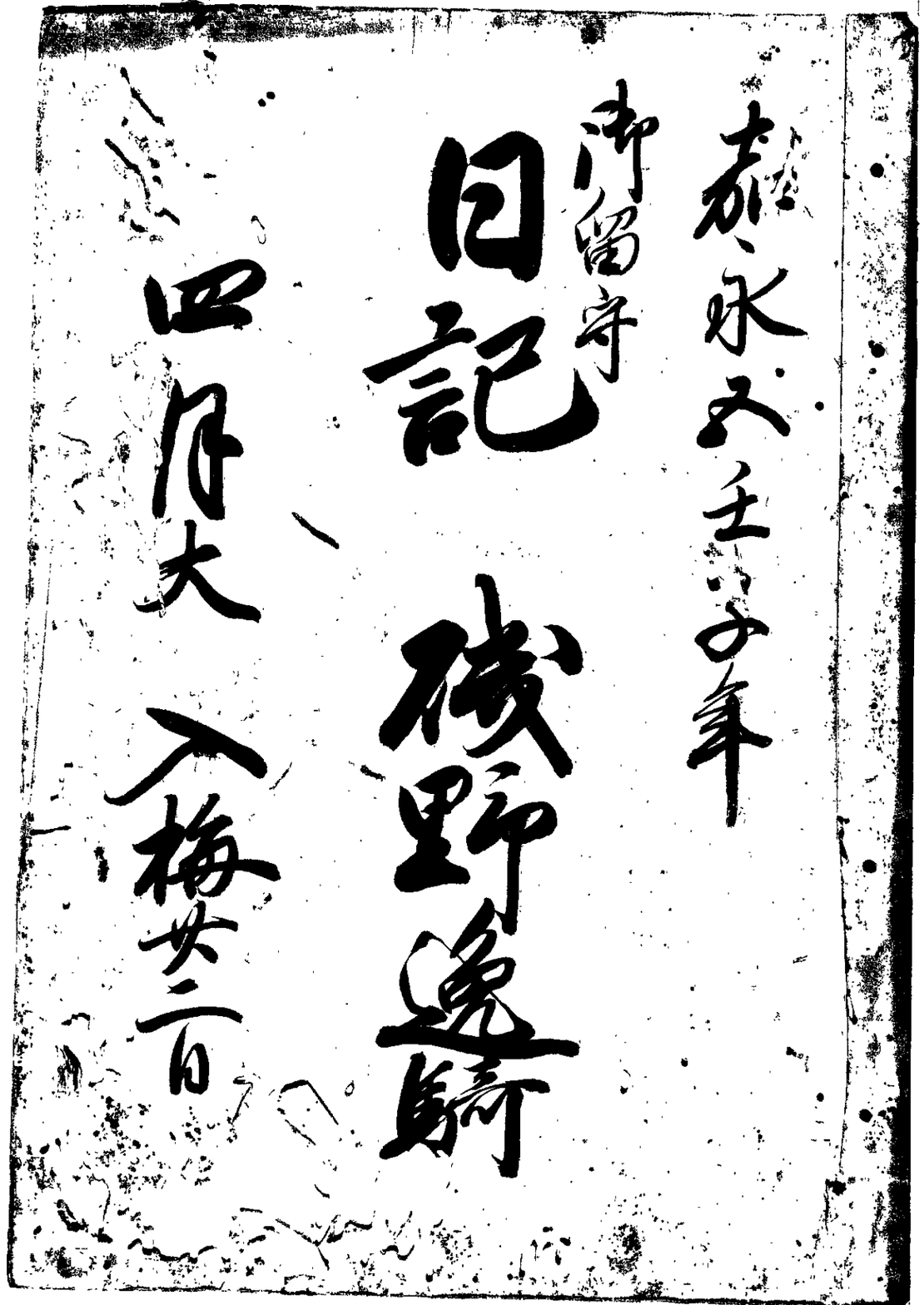
小林

出石藩

御用部屋日記

嘉永　五年　四月

出石町公民館蔵



大清

岡本柯次郎
西山栄蔵
岡部誠卿
長谷川福

一例刊本社

一御兄弟様御参会御出席

猶当座様子ニ依リ御欠席

一同盟会員

一

一

一

今般御改正ニ付
被仰渡之趣
月番江之通
四月

一 望月新之丞
　 御出勤

此儀兼而御改正御免許之儀ニ
候得共重而御改正ニ付今般支配所
御用
御当地ニ不通ニ付
江為入御念不仕
申達候ニ付右御請書
四月

一 金吾
　 本多伊勢守家来
　 之通

一 御料理人
　 之通

一 御医師
　 之通

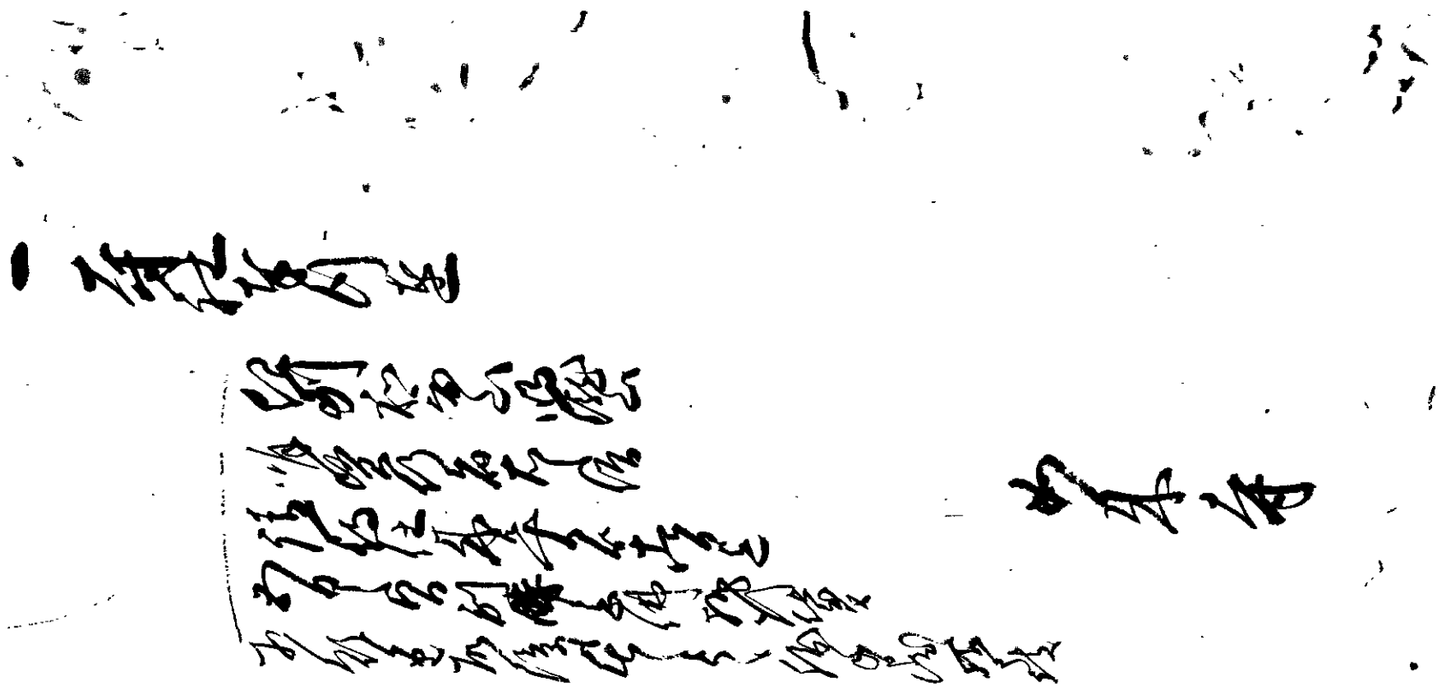
一 御茶坊主
　 之通

一 御表坊主
　 之通

一 御次
　 新井佐之助

稲垣慶門

稲垣慶門



一借

一右之通可被下候

以上

六月

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一右差含候間宜敷

[illegible]

一右之

一可被下候

[illegible]

一可被仰付候

[illegible]

一右之通

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一條ノ
一小學校建

八日雲

池口議官

坂井書記官

小出係官

九月

一仏
一首
一
一
一

一休　十日晴

一

一萬石

一

一備前

一土州

一紀州

一尾州

一肥後

一　小松寺村

　　壱反弐畝弐拾歩

一　中小路

　　幅弐間ニ而長百弐拾間

　　此反別弐反四畝

右之通相違無御座候

　　池田雄助

　　北之三右衛門

十二日　晴

一　休

一　御用ニ而例刻ニ武舎へ出席

　　七ツ過ニ帰宅

　　三枝作右衛門

一

一口用金

一金弐両弐歩ト永弐百文

一金弐両ト永弐百文

一金弐両弐歩ト永弐百文

一

十日付

一 沙村紹有咲春於茶進ら沼田ら
右之通書ら写ら

一 扇弐本
一 金拾七枚
一 同弐枚
一 同百枚

水上村
長砂村
仁御
小ら市

右之通
強石村ら
之和村ら

一 札八百五
一 金弐枚
一 沙幕地
松矢十
一 着海ら
鴨
一 金弐枚

一 扇弐本
一 廣中
之乳ら
村ら

英倉ら

唐沢ら
無庵
右之通
入来

一条
一条
一条
一条
一条
一条

一休日　十八日

一休日

一下用人迄

大日牧

井上彦

一

一

一例刻定

大一日牧

伝右衛人

一

一下小使

一下用人迄

一金七両

一米弐俵ト麦弐俵ト稗弐俵ト

二口ニ而

一

一金弐両

一金弐朱

右者

一

右者去ル四年ニ月書

二而同村

百姓一統ニ而相談之上ニ而

二而同村百姓中村方ニ而相談之上

月書稲荷屋ニ而出来候

義ニ付而者

ハ中出来候

一

右者平尾海之

四年閏十月書面之通ニ而

一

一休日

十二月二日雲有

一

一

次印表奉承候、然ハ先年御預ケ申候
銀子拾五貫目之儀、此度御返済被
下候ニ付、慥ニ受取申候、為後日
仍而如件

元禄十年丑十二月二日　　木岡吉門
　　　　　　　　　　　　　　　印
　　　　　　　　　　　　　　　　　
　　　　　　　　　　　　　　　　　
　　　　　　　　　　　　　　　　　

一 件

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

一休日

一

一四月付左

一

荒木頼母

小林宮内

石黒

一

一

一

一休日

一 次 昭和 年 月 日

一 同月 日

山林 [illegible]

取締役

[illegible]

大正 年 月 日

一 次 昭和 年 月 日

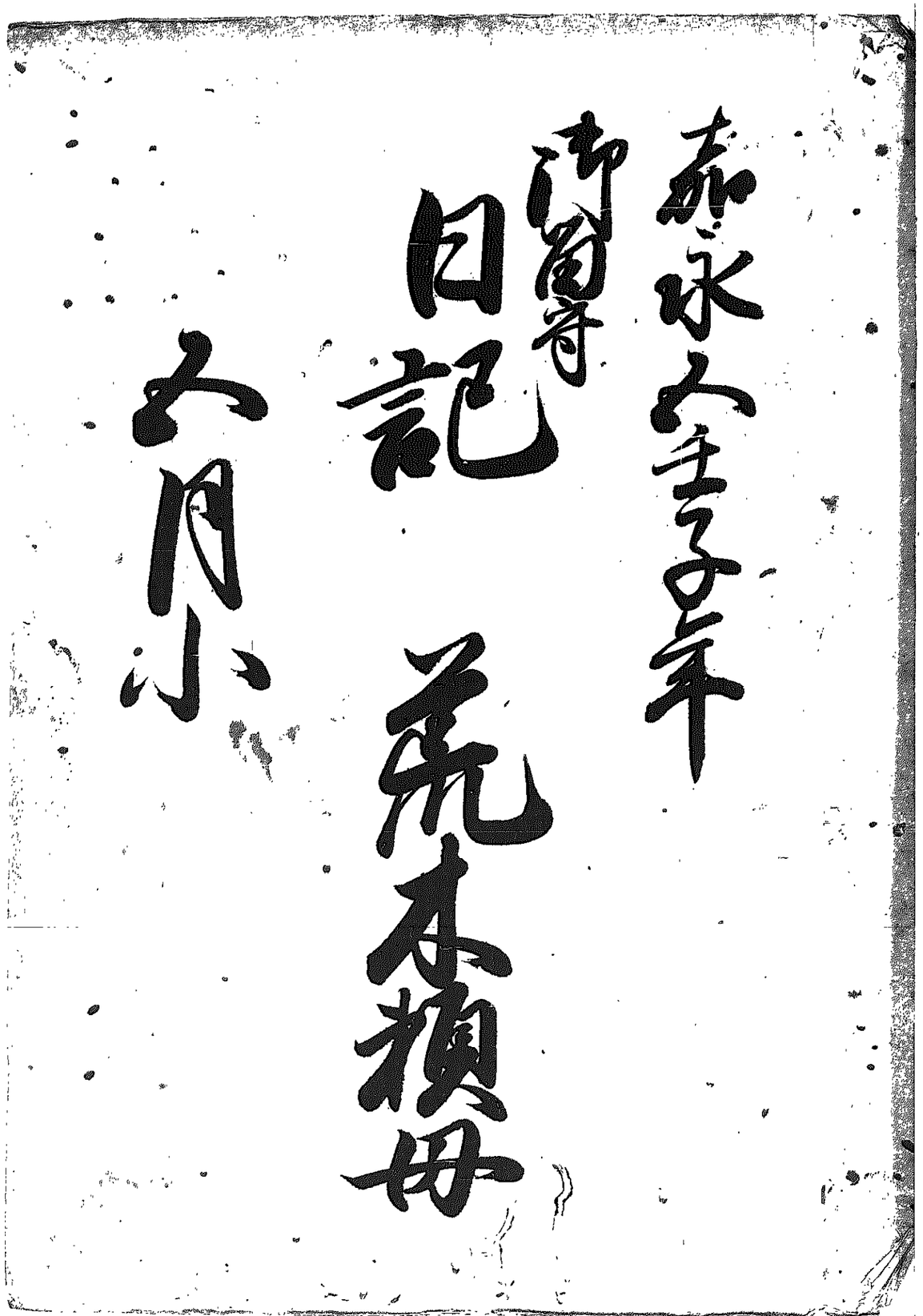
一 同月 日

内閣 [illegible]

大正 年 月 日

出石藩
御用部屋日記
嘉永五年五月

出石町公民館蔵



一例則生

一上告ニ當官院ニ

一移屬於大同郡

一

一

一

一休日

一

二日

一

一

一休日

一

七月

八月

一休日

十二日

一休日

十三日

一休日

十四日

一行

池田寺迄

七郎行如為

一休日

十六日

一休曰

一

出石藩

御用部屋日記

嘉永 五年 六月

出石町公民館蔵

嘉永六年

御留守

日記

六月小

仁徳天皇織

京岡部長秀

六月二日

火消

岡木槿人
西山寺垣

竹村酒屋
谷野茶堂

一休日

二日 非番

一

病欠

時差出勤

陽性

同部長

右四人

一休日

三日

一休日

四日

一休日

七月

一休日

八月

一休日

一休日

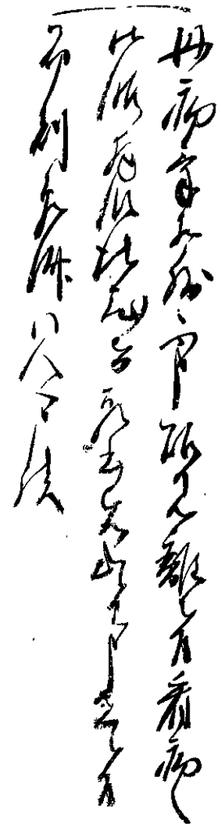
一休日

一休日

一例刻出仕

一休曰

一宗之



十九曰



一休曰

一



十九曰



依云仲

一休日

一例則左在

一公事奉行

一休

其二日大笑

一休

其三日大笑

一休

一 用金

西高根

一

吉国寿

喜福介

一

岡部長景

一

竹林陽吉

出石藩
御用部屋日記

嘉永五年七月

出石町公民館蔵

嘉永六年
御留守
日記

七月大

仙石織人

一

二百十日

一休日

四日是前多中書

一

一

一

一　元老院権　　議定官

以今養渡仕用
右仕旦那帳面
申述

六月

一休日

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一

一　大同

一

一

一

一

一

一

一

仍　件之通御座候

以　上

一

右之通御座候

矢田部宮内

一

右之通御座候

松村志乃夫

一

右之通御座候

竹村吉右衛門

一

右之通御座候

荒木頼也

一休日

一公事訴訟

九日

十日 晴

一例刻出仕

一

一休日 有利条 十二百 雷雨

一休日 十四百 雷雨

一 三十百

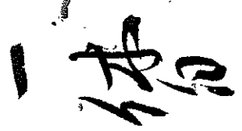
大一年百 内容不知

一

物価騰貴ノ為メ物品販売ノ利
益多カラス









一條

一條

一休日

一

十六日 晴

一休日

一

十七日 晴

一休日

一

十八日 晴

出石藩
御用部屋日記

嘉永五年
八月

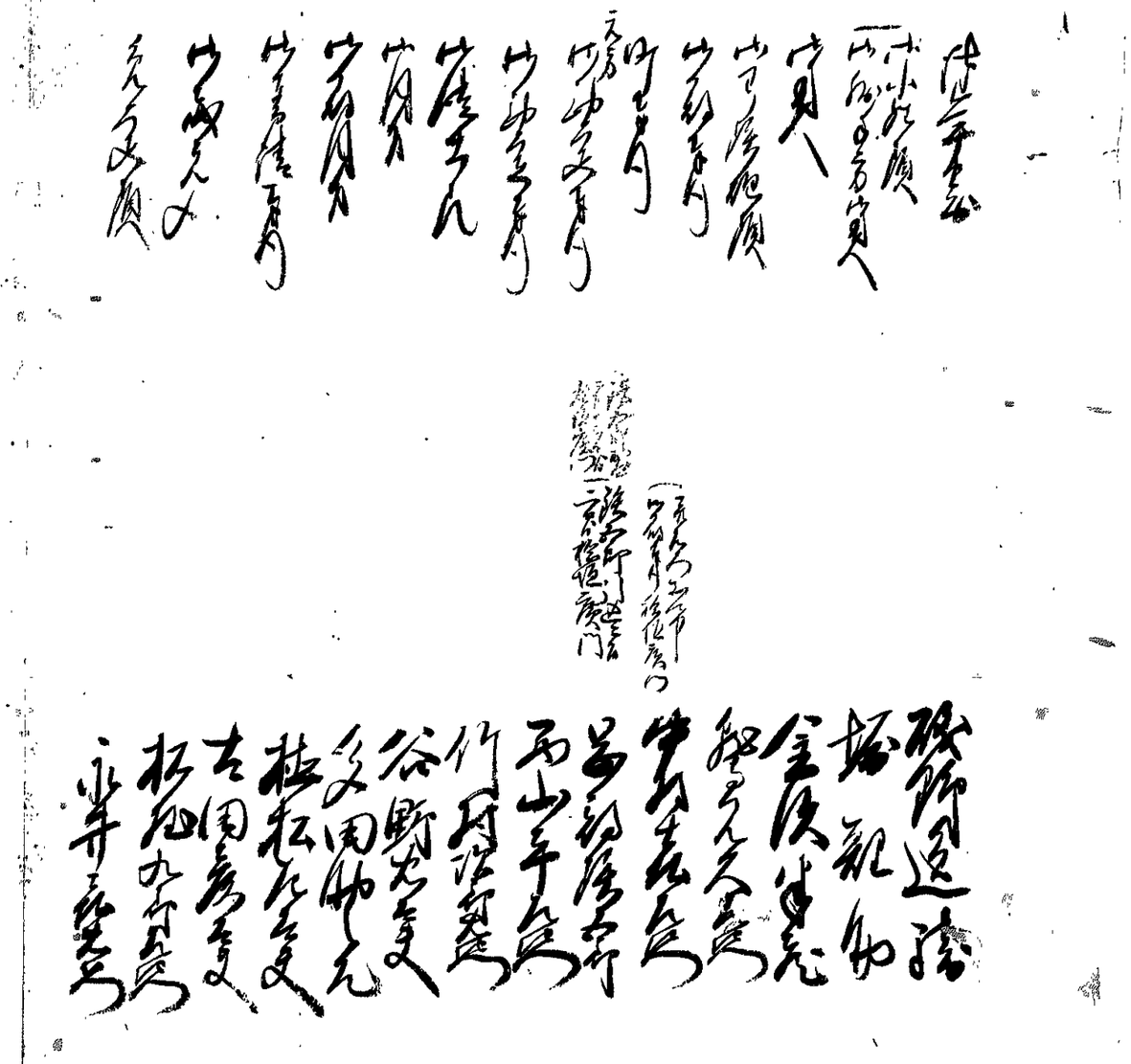
出石町公民館蔵

嘉永五壬子年
御算用
日記

八月小
（役者入）
七日

磯野定政

火消



岡木梓人
雨山半斎

竹村次郎
谷野哲夫

一休日

弐百石以上勤先御老中

一中間待廷

古河之領大坂表
只今在城留守居之
福島新次郎
御目見以上
月番御勘定奉行

一町奉行廷

田中庄兵衛

稲垣源四郎

一大番中御城下ニ
而家計花降候節
大番頭ニ届出之
但養子ニ而も
大番ニ相勤不申家督

右届之通申候

一寄合旗本廷

一寄合

一親類

一矢箱

二度

二通

三方

一花
一筒乳
一壺酒
一養飯

一疋麻布
壱百五十反
前金
内金

一寺社奉行へ

為再建御免被仰付候ハヽ再建願可申上旨
申渡候

此度焼失一宇ニ限リ再建願出候ハヽ
願之通可被仰付候尤本堂并客殿
従大奥御寄附ニ而建立可致旨

右之通申候

八幡宮江戸表札例ニ而
十月廿日奉書ニ而申渡候

増上寺

知恩院

崇源院

六月廿二日

小清水
仙石攻守

例年十月廿日
本年ハ秋之半文ヲ以テ納ル
右小清水御手
仙石攻守

一休日

六日晴

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一休日

七月廿日

一

一

一

一

一休日

九日

一

一

一

一休日

十日雨

一例列左

一左通公 作

大左六印

土百

左
牛角主龙
川今之
牛角化鸟
公迎作香

大左六印
作左角印

宫林宫帮
家青

大左六印 作左角印 公迎作香 牛角主龙

一

一 清住

酒井雅楽守様御家中
御門内ニ而
御供之面々下乗被仰付候

一 永住

警衛為御用京都
屯所へ被差遣候
御家来之内
萩
中務
岡一行
金沢
御供之面々

一 諸術為尋四方へ被差遣候
御家来一組被差遣候
御供之面々

一 毒石沢生春年来御例年十月中
右之趣ニ而
御届之
御用被仰付候
御家来之内
御供之面々

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一休日

十四日晴

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

十九日

一休日

一休日

廿日

一休日

一休日

一

一

右同人

一休日

一出勤日

一出勤日

一休日

右今般神義御勘定

一

一 小麦

一 大麦

一 小麦

一 大麦

一例判定

一

一

一

出石藩
御用部屋日記

嘉永
五年
九月

出石町公民館蔵

嘉永六年
御留守
日記

九月

火消

松井重夫

長谷部

一例則告

一上告書ニ當リ訴訟費用ニ關スル規定ハ民事訴訟法ノ例ニ依ル

一裁判所ニ於テ右同ジ

一上告ノ提起ニ因リ執行ヲ停止スルノ必要アリト認ムルトキハ裁判所ハ申立ニ依リ決定ヲ以テ執行ヲ停止スルコトヲ得

一上告ノ提起ニ因リ執行ヲ停止シタル場合ニ於テ上告ヲ棄却スル判決ヲ言渡シタルトキハ裁判所ハ申立ニ依リ決定ヲ以テ執行ヲ續行スルコトヲ得

一前二項ノ決定ニ對シテハ即時抗告ヲ爲スコトヲ得

一上告ノ提起ニ因リ執行ヲ停止シタル場合ニ於テ上告ヲ棄却スル判決ヲ言渡シタルトキハ裁判所ハ申立ニ依リ決定ヲ以テ執行ヲ續行スルコトヲ得

一前二項ノ決定ニ對シテハ即時抗告ヲ爲スコトヲ得

一先ニ本院ノ爲シタル判決ニ對シ再審ノ訴ヲ提起スルニハ訴狀ニ不服ノ理由ヲ記載スルヲ要ス

一再審ノ訴ハ判決ノ確定シタル後ニ發見シタル證據ニ依リ其ノ判決ニ對シ不服ノ申立ヲ爲スヲ得ル場合ニ限リ之ヲ提起スルコトヲ得

右南委等篆
一枚係篆 隋劳
作鳥式壯觀

一篆
一雕鈒
一龍紐
張公

一振
一匹

一休日

二日

一休日

二日

四日 休日

一 休日

一 天皇院様御誕生日

一 御祝詞

一 伝奏院様御参内

一 次第

次之間 小笠原佐渡守

御取次衆 松平伊豆守

中村長兵衛

一 御太刀目録

一 御馬目録

次之間 小笠原佐渡守

御取次衆 松平伊豆守

中村長兵衛

一 御太刀目録

一 御馬目録

次之間 小笠原佐渡守

御取次衆 松平伊豆守

中村長兵衛

一 御太刀目録

一 御馬目録

次之間 小笠原佐渡守

御取次衆 松平伊豆守

中村長兵衛

一十軒

中村屋源

一貳軒

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一五軒半

[illegible]

一人數合九百九拾九人

但壱軒ニ付〇〇八拾人宛

内

九百九拾九人

男

九百八拾九人

女

但壱軒

一人數合九百九拾三人

但壱軒ニ付〇〇八拾人宛

門

[illegible]人
[illegible]
[illegible]

但[illegible]

門

一人数[illegible]百[illegible]人
[illegible]

門

[illegible]百四人
[illegible]

但[illegible]

門

一人数[illegible]百[illegible]人
但[illegible]

門

[illegible]百[illegible]二人
[illegible]

人数合[illegible]百[illegible]人

門

[illegible]百[illegible]人
[illegible]

男
女

男
女

男
女

一休日

六月廿日

一休日

七月

一休日

一休日

一賞状

右當去る　日　修学院
賞状を国幣大社　吉田神社
拝殿に奉献候事実

一布壱反　大谷村与
一布壱反　西浦与
一銀弐匁　庄屋

当七月廿二日　伊奈二郎兵衛様
風痛被相越候

一三百五拾石　（みる）　三右衛門
一弐百四拾石　（みる）　三右衛門
一遠物成共ニ四千三百石　（みる）　九郎右衛門
一山役弐百石
一拾弐人

一弐百石　（みる）　三右衛門
一弐百石　（みる）　三右衛門
一遠物成共ニ四千三百石　（みる）　九郎右衛門
一山役弐百石
一拾弐人

一水門貳流
一堰流
一水溝弐条
一溝弐筋
一樋弐筋
一橋弐流

一 休日

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

井上信吉

牛村辰馬

山田勘兵衛

久米次

山崎半

一休

一

一　門弟大勢

右之通被仰渡候

慶応三卯年十月

人数壱万人

麻見綱雄
駒井速丈
中村須受
杉井專助
鹿毛喜助
伴喜助
杉井雄記

拾參番小前
磯野安次
和山國助
平仁精機
吉田順吉
麻見庶務
岡部隆助
三制廣助
中村設二郎
駒井門吉

右員外兼門番
砲術
高橋
門番
村松

右乘馬二頭飼料
實人佐藤
森村養牛場
為御用差出候間
此段申上候以上
杉立喜居

佐藤喜助

杉立喜居

出石藩

御用部屋日記

嘉永　五年　十月

出石町公民館蔵

嘉永五壬子年

御用部屋日記

十月小

一件

一方通

平信寄

一件

一方通

公初著

一件

一方通

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 休暇

一 例刻出仕

一 病気其外ニ而

老年之者ハ其年之

[illegible]

十日

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

但 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

一休日

一

一休日

一

一休曰

十九日

一休曰



一休曰

六日

一休曰

二月初午

休日

一 賃

大正二年

一 （表の通り）
（但し表中貴員外小川金之丞
但し酒壱升壱合ニ付）

一 酒壱石ニ付

一 体目

大正二年

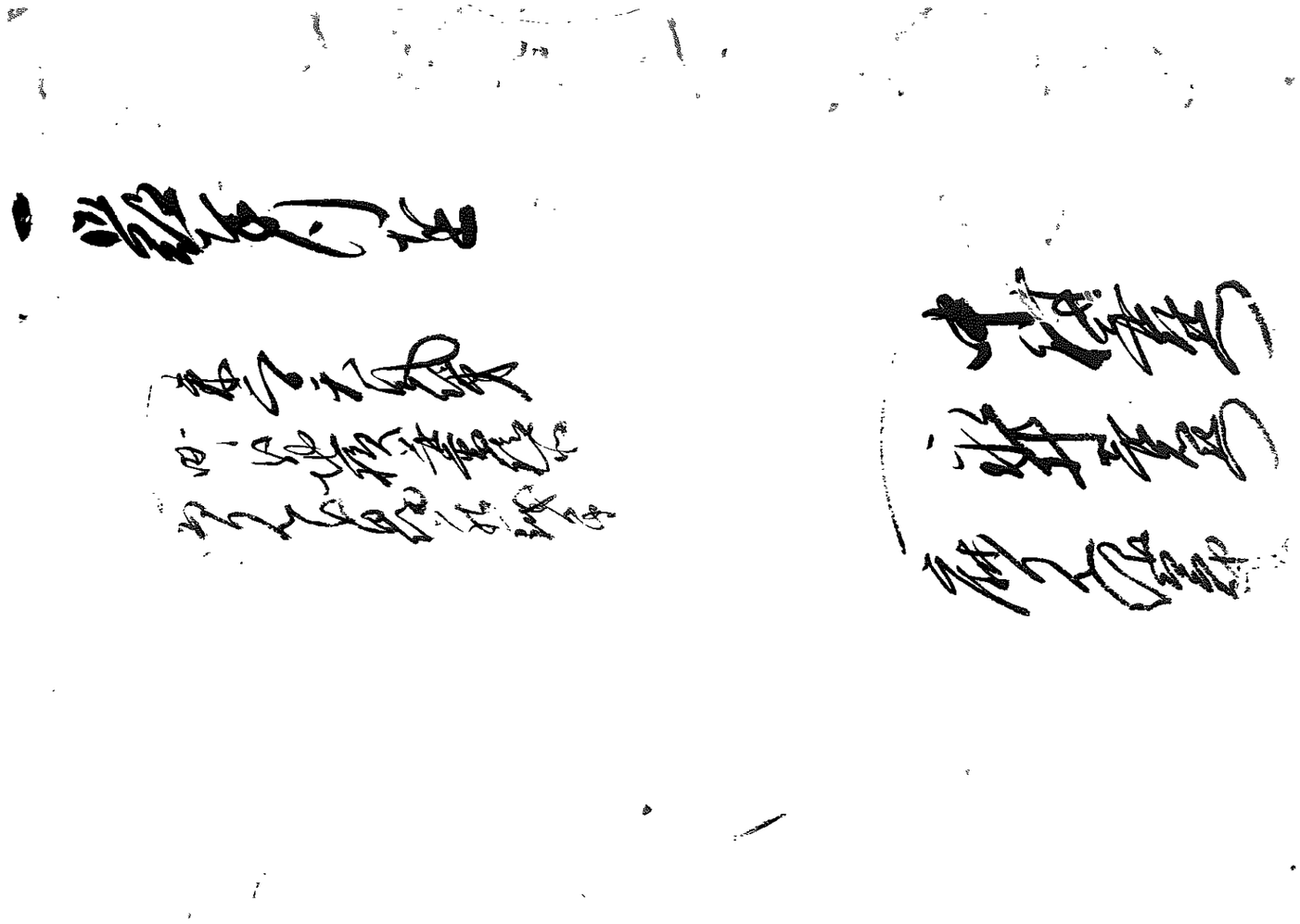
一 体合

大正二年

右為貴公子幸
毋之至雖即日貴
兵不多年之内
必為
佐倉
稲垣廣門
行
梶田亭
政義
岸沢仁藏
豫州舟次

一仁藏門来貴公子
一　門弟会津藤井
一　門弟会津内山
右於警兵一之貴
之兵所用人之
一實貴生

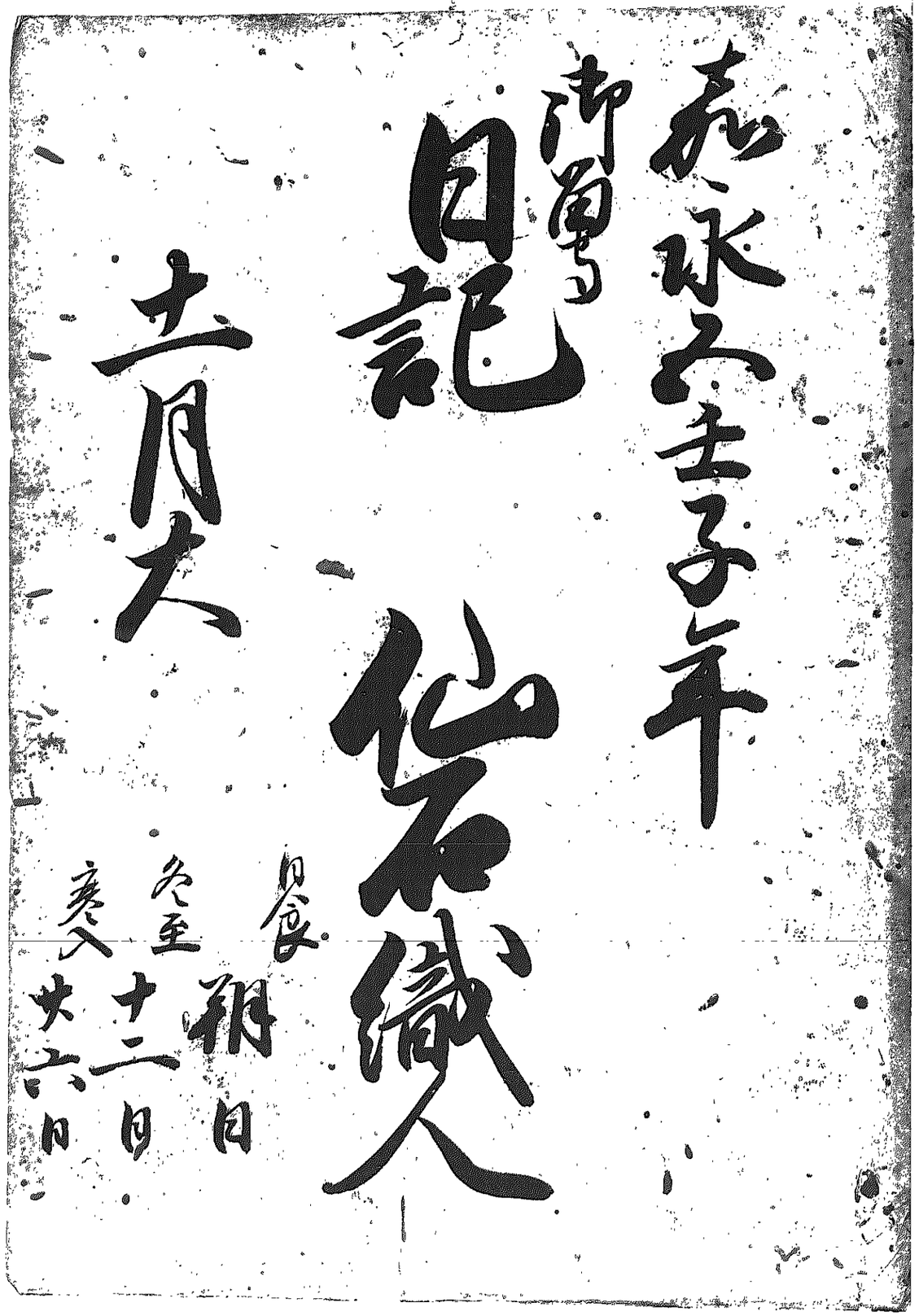
小西組兵隊
小西組貴公子
小倉
関口竜造



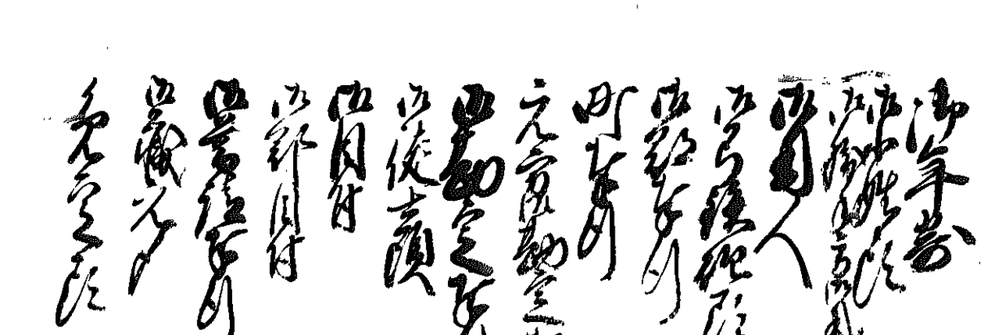
出石藩
御用部屋日記

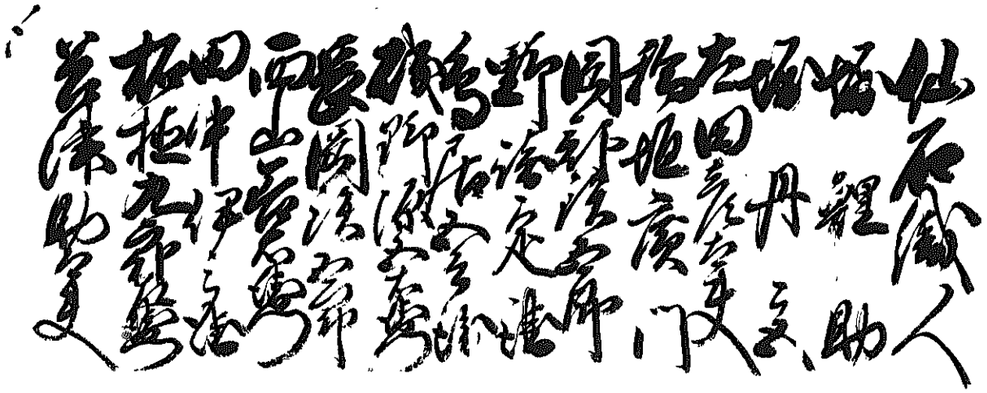
嘉永五年十月

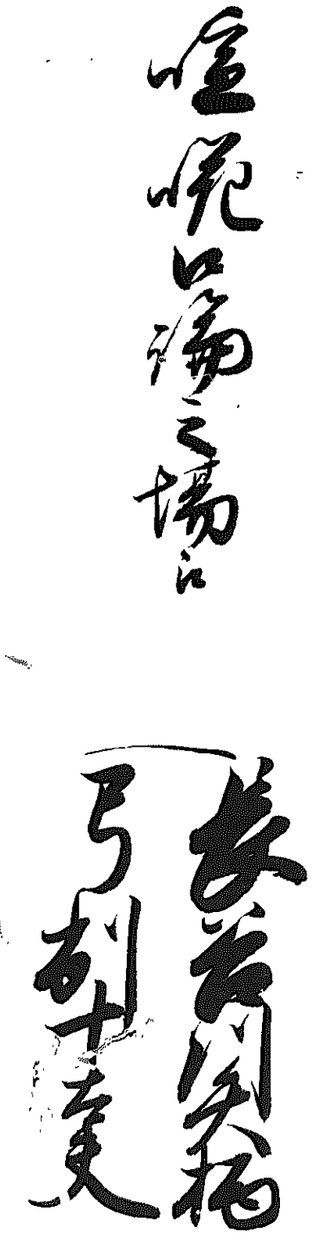
出石町公民館蔵


嘉永五年
御用日記
十月大
出石藩

火消







一
一
一
一
一
一
一
一
一
一

一休曰

二日

一休曰

言葉

一休曰

一 例刊生

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一金壱両也

一銀七匁三分也

一銭弐百文也

右当二月廿日之出火ニ付

御救米被下候ニ付

御請書如件

文政十四年二月廿日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

一 休 旬

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

十月雪

一休日

一門外不出

白井康助

右者重病ニ付願之通

一一

右者重病ニ付願之通

白井康助

一休曰

十二月晦

名織人

一、開会

有賀会長挨拶要旨来る毎年総会ニ際シ
テハ人工孵化ノ事業ニ付テ御協議ヲ願ヒ
居リマシタガ本年ハ其ノ事ヲ省キマシテ
直ニ御協議ニ入ルコトニ致シマシタ

表決

第一号議案 大正十年度予算ノ件

第二号議案 規約改正ノ件

第三号議案 役員選挙ノ件

第四号議案 河川漁業組合法施行ニ関スル件

第五号議案 山地勤務ノ件

有賀会長ヨリ本会ニ当リ山地勤務ノ事ヲ述

一休日　十七日

一　[illegible]

大[illegible]　[illegible]

一　[illegible]

大[illegible]

一休

一[illegible]

一[illegible]

一休

一[illegible]

十八日　雨

十九日　晴

二[illegible]

一休日

一公私用之外不乗車

一公私用之外不乗車

一休日

一休曰

一休曰

一休曰

一休日

廿七日晴

一休日

廿八日

一休日

廿九日

一休日

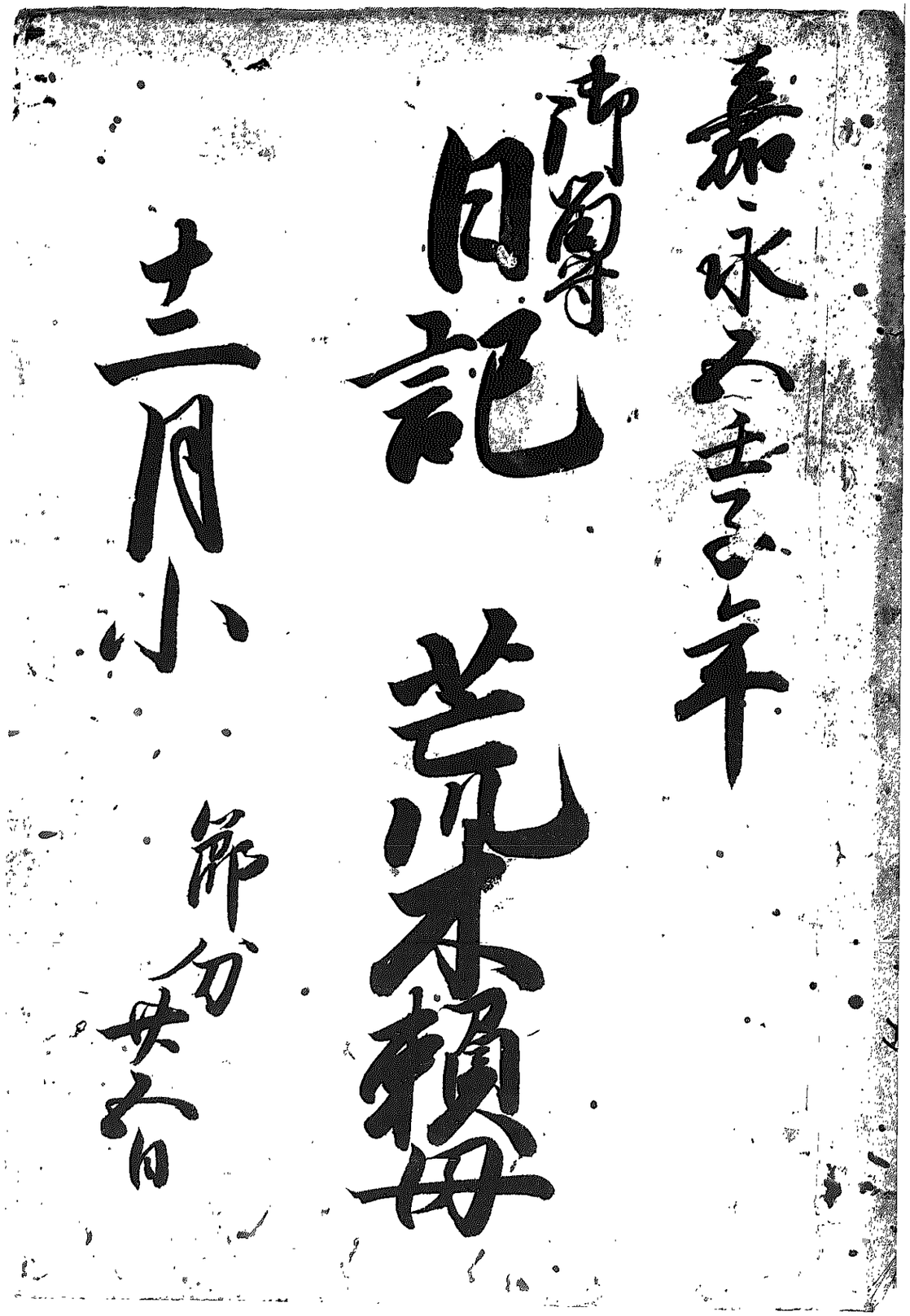
晦日

一劇至

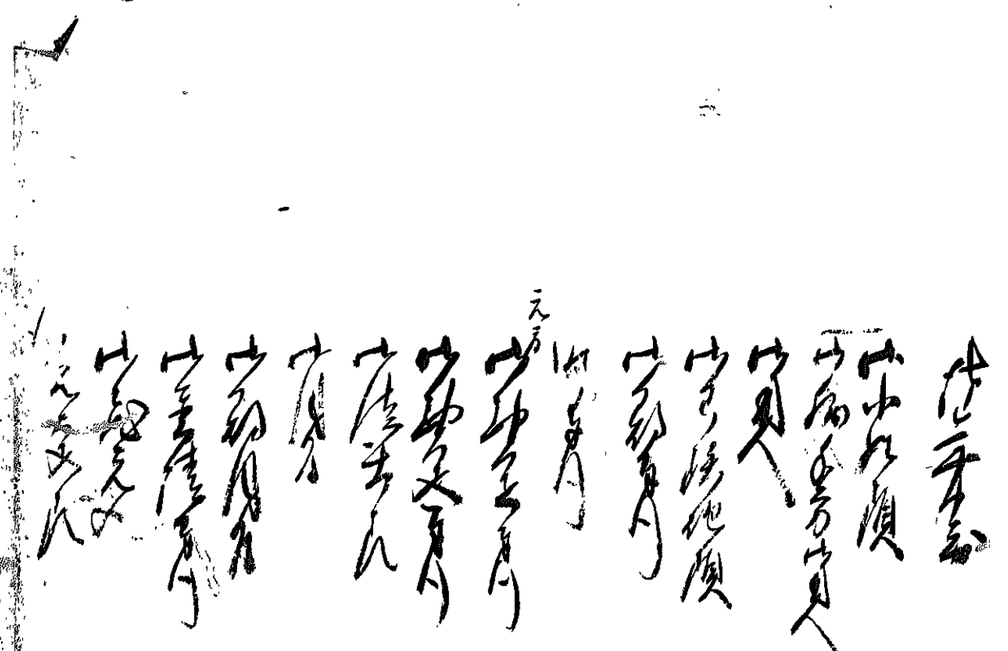
出石藩
御用部屋日記

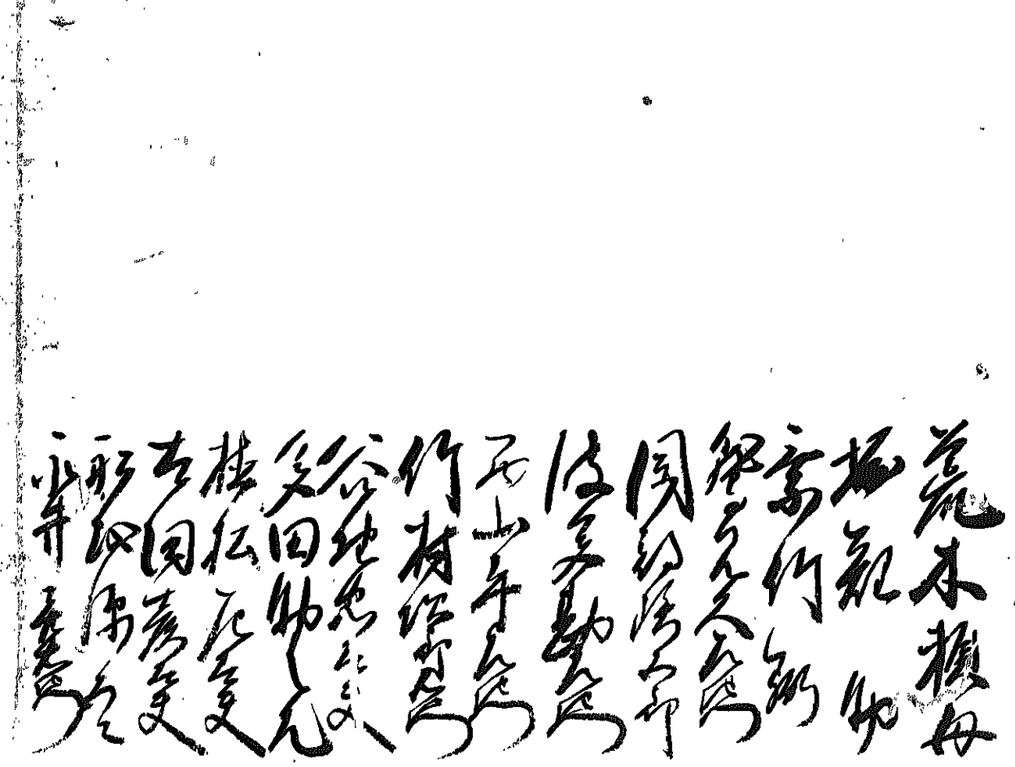
嘉永五年十二月

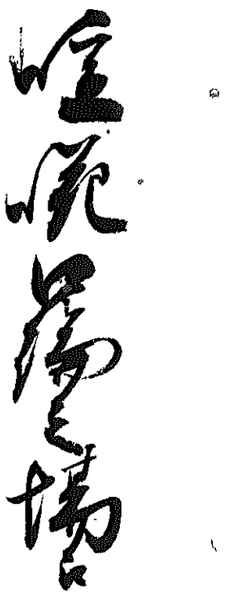
出石町公民館蔵


嘉永六年
御用日記
十二月小
節分
廿五日
荒木穆母

火消











一例判決

一上告ニ付當事者ニ呼出状ヲ送達スル為メ

一裁判所ニ於テ

一一日ヲ要スル事

一判決ヲ以テ

一其事件ヲ差戻シタル場合ニ於テ

一其事件ヲ差戻シタル場合ニ於テ

一當人ヲ

一判決ヲ以テ

裁判所書記

大正九年一

休日

休日

休日

休日

一町年寄

一下酒屋 代銭百文ニ付
一中酒屋 代銭百五十文ニ付
一上酒屋 代銭二百文ニ付
一煮売屋 代銭百文ニ付

一料理屋 代銭百文ニ付

右之通新酒直段ニ付申合候上ハ
新酒売出し候節ハ
御定之通
急度相守可申候
若此上ニ
御定之通
急度相守可申候
若此上ニ
御定之通
急度相守可申候
若此上ニ

休日

十二日

休日

十三日

休日

一 休日

十六日休日

一 休日

本日休日

一 休日

大雪降
休業
除雪

大雪ニ付除雪ス

一

雪降ニ付前ニ除雪ノ雪ヲ
更ニ除雪ス

一 大雪ニ付除雪

大雪ニ付人夫雇入除雪ス

一例到社

一

一

大久保周防守殿

一寺社奉行

一寺社奉行

一寺社奉行

